

令和6年度 第21回東北ソフトボール技術講習会 実施要項

【岩手県用】

1. 目的 (1) ソフトボール競技の一貫指導体制の確立並びに競技力向上を目指す。
(2) ソフトボール競技者を対象に、全国大会で勝つことのできるチーム作りを目指し、投手・守備・打者の応用技術、練習法を習得させる。
2. 主催 東北ソフトボール協会
3. 主管 東北ソフトボール協会 技術委員会
4. 協賛 ナガセケンコー (株)
5. 期 日 令和7年1月12日 (日)
6. 会 場 東北福祉大学 室内練習場 (仙台市青葉区国見ヶ丘6丁目149)
7. 参加対象者
 - ・各県10名以内とし、上級技術習得を目指すバッテリー及び内外野手で各協会が技術、人物ともに認めた者 (中学生・高校生・一般・男女を問わず)
 - ・投手4名以内、捕手・内外野手6名以内、ただし各県の事情がある場合はその限りではない。
8. 内 容
 - ① バッテリーの技術講習とその応用
 - ② 内外野手の守備・打撃の基本練習とその応用
9. 講 師
 - 松田 光 氏 (シオノギ女子ソフトボール部監督・元全日本男子投手)
 - 大村 明久 氏 (山形県立山形北高等学校教諭・元全日本男子投手)
 - 齋藤 勝寿 氏 (宮城県古川高等学校教諭・東北ソフトボール協会技術委員長)
 - 舟山 健一 氏 (東北福祉大学ソフトボール部監督)
10. 参加費
受講生一人につき 3,000円 (スポーツ障害保険含む)
11. 日 程
【1月12日 (日)】

9:00～9:10	受 付	12:00～12:50	昼 食
9:10～9:15	開 講 式	12:50～15:00	実技講習
9:15～11:00	守備・打撃	15:00～15:10	閉 講 式
11:00～12:00	バッテリー講習		解 散
12. 参加申し込み・連絡先
別紙様式により、**12月16日 (月) 必着**で、岩手県ソフトボール協会技術委員長原田智生まで参加名簿をメール (FAX) してください。
(※メール文に必要事項が書かれていれば、様式添付は不要です。)

なお、本県からの参加枠は10名ですので、先着順を基本としますが、希望者が多い場合は、開催の目的である「上級技術習得を目指す選手」ということを考慮し、参加調整させていただく場合がありますので申し添えます。(参加の可否については、別途連絡させていただきます。)

【申込先】〒026-0002 岩手県釜石市大平町3-2-1

釜石商工高等学校内 原田智生(宛)

TEL: 090-7217-9535

E-mail: ptf16-tomoo-harada@iwate-ed.jp

FAX: 0193-31-1533

13. 持参品・服装等

個人用具(グラブ、バット、アップシューズ、捕手は防具)、保険証など
実技講習は運動のできる服装とします。また、会場内は寒くなることが予想されますので、各自防寒着の準備を忘れずに持参してください。

14. 大雪など荒天候時の対応について

大雪など荒天の場合は当日7:30~8:30まで下記あて電話で連絡を入れてください。

緊急連絡先 090-2978-5830 東北ソフトボール協会技術委員長 齋藤

注意 講習期間中の問い合わせはすべて上記の携帯電話に行ってください。
担当者の勤務先及び会場には直接電話での問い合わせはしないでください。

15. その他

- ① 受講者の参加費は、受付時に納入させていただきます。
- ② 前日からの宿泊の希望の斡旋できませんので、各自宿泊場所の確保となります。
- ③ 保護者・引率者(所属校監督及びそれに代わる方)に対する宿泊・送迎などの斡旋も出来ませんので、各自で手配下さるようお願いします。
- ④ 東北福祉大学室内練習場は金具スパイク禁止になっておりますので、各自シューズを用意してください。(ゴムスパイク可)
- ⑤ 参加者等の昼食については準備出来かねますので、各自で準備してください。